

科目分類	共通科目		開講時期	1・2年	後期
研究キーワード	フィジカルアセスメント・高齢者・慢性疾患患者				
科目名	フィジカルアセスメント				
英文	Physical Assessment				
選択/必修	選択	単位数(時間数)	2単位	30時間	授業形態
					講義
担当教員	山崎 加代子・河合 正成・池原 弘展・徳永 日呂伸・伊部 亜希				
メールアドレス	k-yamazaki@tsuruga-nu.ac.jp(山崎) m-kawaai@tsuruga-nu.ac.jp(河合) h-ikehara@tsuruga-nu.ac.jp(池原) h-tokunaga@tsuruga-nu.ac.jp(徳永) a-ibe@tsuruga-nu.ac.jp(伊部)		オフィスアワー	授業終了後	

授業目的	フィジカルアセスメントに必要な知識や判断の根拠を理解する。 高度なフィジカルアセスメント能力を身につける。
授業概要	フィジカルアセスメントの基本から応用まで幅広く展開する。 まず、基本的なフィジカルイグザムを自己学習したのち、プレゼンを行う。 そのうえで応用力を身につけるため、様々な対象(特に老年期・慢性疾患を持っている人等)をモデルにした演習を行う。
授業計画	第1回 フィジカルアセスメントとは、健康歴の聴取、全身の観察(山崎) 第2-4回 呼吸器系・循環器系のフィジカルイグザムとアセスメント(池原) 第5-6回 腹部・消化器系のフィジカルイグザムとアセスメント(山崎) 第7-9回 脳・神経系、感覚器系のフィジカルイグザムとアセスメント(河合) 第10-11回 筋・骨格系のフィジカルイグザムとアセスメント(河合) 第12-14回 フィジカルアセスメント(慢性疾患をもつ人・高齢者等) (伊部・徳永) 第15回 まとめ(山崎・伊部)
教材 参考文献等	参考書:横山美樹:初めてのフィジカルアセスメント、メヂカルフレンド社 フィジカルアセスメントがみえる、MEDIC MEDIA そのほか、講義時に紹介する。

成績評価 基準・方法	レポート 50%、プレゼンと実技演習 50%により評価する
履修要件	なし
関連科目	なし
留意事項 その他	プレゼンの準備のための予習が必要です。救急・災害看護研究センターに備えてあるシミュレータなどを活用しましょう。